

## ブラウンスイス種を飼養し、美味しいチーズづくりの実現 ～横井牧場～

### 経営体の概要

事業実施前：平成13年  
基幹作物：牧草、乳牛  
経営面積：57ha  
飼養頭数：80頭



事業実施後：平成29年  
基幹作物：牧草、乳牛  
経営面積：57ha  
飼養頭数：95頭

### 取組の経緯と経営転換のポイント等

アメリカでの酪農研修先でブラウンスイス種のチーズの味に魅了され、就農後にチーズの試作を重ね、平成12年にチーズ工房を立ち上げて酪農とチーズ製造の複合経営に発展し、ブラウンスイスの飼養拡大、乳牛の飼養管理、ふん尿処理の軽減を図り、チーズ製造による6次産業化の向上に取り組んだ。

### 営農改善のポイント

#### ① 6次産業化

平成12年にチーズ工房を立ち上げ、本格的にチーズ製造を開始した。チーズ工房では、ブラウンスイスの牛乳を年間5～6トンを使用し、ハードタイプ1種類、ソフトタイプ2種類を製造し、地域のレストラン、首都圏・札幌市内のチーズショップや通販で販売している。



放牧中のブラウンスイス

#### ② 栽培技術の確立・向上

スラリーの散布においては、毎年土壌診断とスラリーの肥効分の分析に基づく施肥設計により、購入肥料の施肥量とスラリーの散布量を決定し、購入肥料の低減を実現した。



チーズ工房の全景

#### ③ 単収・品質の向上

肥培かんがい施設の整備により、完熟したスラリー（有機質肥料）として毎年全ほ場に年3回散布することにより、牧草収量は整備前とほぼ同じ4,000kg/10aであるが、基肥の施肥量が減少し、追肥が不要となったことから購入肥料の施肥量が約30%減少した。



製造、販売しているチーズ  
(浜中町観光協会HPより)

### 事業概要

事業種：環境保全型かんがい排水事業  
関係市町：北海道厚岸郡浜中町  
受益面積：13,065ha  
事業期間：平成13年度～平成23年度  
事業目的：畑地かんがい、排水改良、  
主要工事：揚水機場2箇所、用水路349.6km、  
排水路47.4km

### 位置図（北海道）



はまなか地区

### <問い合わせ先>

北海道開発局 農業水産部  
農業振興課 調整係  
電話：011-709-2311  
(内線5684)

(平成29年度調査時点)